

地域課題対応の施策を話合う

6月22日、理事会(拡大)を開催

吉川まちづくり自治協議会は、6月22日午後6時から第2回理事会を開催しました。この会議は、地域課題の内容について情報共有を図り、どのように進めるかについて意識合わせを図ることを目的とし、理事の他、理事会及び地区推進委員の参加を求め出席者25名で開催

事業の進捗を総括し今後の進め方を決める会議で審議し確認及び承認を頂いたテーマは次のとおりです

- ① 6月2日に新たな方式で始めた粗大ごみ回収について、総括し今後の見直しについて話合いました。
- ② 元気輝きポイント制度は介護予防・認知症予防が目的であり、対象となる活動団体への住民参加を呼び掛けていく。
- ③ 市から地域介護予防等活動応援事業の支援を受けて定着を図る「困りごとサポート事業」は、システム



④ 吉川地区自主防災会の取組み、年次事業計画の具体化について、防災意識を高める

⑤ 活性化PJT一次報告、「里山環境を残し、自然環境と人の営みの共存」をコンセプトとした施策の具現

⑥ 緊急時の行動を話し合い、災害発生時に備え、資機材等の配備・備蓄の推進、防災情報伝達システム網として吉川メールと電話連絡網を柱とした拡充に取組むこととしました。

る講演会を実施、緊急避難時の行動計画書の作成、被害発生危険個所の図示化、**地域の防災計画の策定と災害時の備えを進める**

よしかわだより

令和元年7月1日(2019-04)

発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawajitiky@outlook.jp

市と豪雨の復旧事業、災害対策で意見交換



6月7日、豪雨に係る復旧対策事業の進捗と今後の災害対策についての説明と意見交換を行いました。会には市から危機管理課・災害復旧推進課・障害福祉部・地域づくり推進課、自治協から会長・各部長が出席。①警戒レベルの導入、②情報収集手段、③地域防災リーダー養成講座、④避難所運営方針、⑤新たな地域づくり推進交付金、⑥避難行動要支援者避難支援プランに基づく安否確認、⑦7月豪雨災害吉川地区の被災状況と今後の復旧見通し、について意見交換しました。

吉川夏まつりの開催骨子を定める 6月1日に大会実行委員会を開催



吉川夏まつり大会実行委員会(栗重一則委員長)は、8月3日に開催する第39回吉川夏まつり大会に向けて、第1回会議となるスタッフ

会議を開催しました。委員会では、豪雨災害後の開催となった昨年の内容を総括し、①今年の夏まつりは、29年度をベースとする、②夏祭りの各部所の責任者の決定、③開催内容・日程・役割分担・周知方法など一つ一つ確認しました。次回会議は7月6日全スタッフを集めて開催します。

第1回吉川地区社協役員会で事業計画の具体化などを話合う



6月29日、吉川地区社協としては初めての役員会を開催し、今年度の事業計画の具体化等と話合いました。役員会では、当面の役員体制も話し合い、地域福祉の継続を一義として全役員で取り組むこととしました。

参加者からは「田植え機で田植えをするなど、特別の経験ができた」「稲刈りも実施してください。参加する」等々の声が聞かれました。午後3時散開しました。このツアーは吉川地域の暮らしを紹介する良い機会となっております。

6月1日、学生グループ「ひとむすび」が主催する吉川ツアー! 田植えの部は上横野地区なんじゃもんじやの炭焼き小屋周辺で開催されました。ツアーには、西条と八本松市街地等から12組35人の親子、学生ボランティア、地元合わせて50名余りが参加。今回のツアーは田植え機と手植えの田植え、楽器作り、羽



釜炊きのご飯をメイんとし、大学生が全体の進行と合わせ田植

の支援、ゲームなど参加者の世話係を担当しました。地元からは、理事役員有志の他、田植え機操作を農業法人の西辺さんにお手伝い頂きました。晴天に恵まれ、炭焼き窯見学、農家二宮さんの協力で野菜の採りたて販売、参加者で玉ねぎ収穫など、自然を満喫した一日を過ごしました。昼食時には、まさぐで炊いた「豆ごはん・タケノコごはん等」、サラダ、漬物等頂きました。参加者に好評の食事となりました。

化、住宅地促進支援、移住促進の報告等
⑥ 第39回吉川夏まつり大会計画骨子確認

⑦ 吉川地域センター利用料の改定について(10月以降適用)消費税改定の場合、見合

親子12組が、さととやま体験ひとむすび吉川ツアーで田植えなどに参加

見直し後第1回目の粗大ごみ回収を実施

吉川自治協では、これまで吉川地域一ヶ所に持込む回収方法から、東部・西部2ヶ所に集積場を設けること。役員中心の持込み立会から、住民自らが立会者となって検証すること。全世帯を対象としてゴミ分別・排出方法を学ぶこと。を柱に見直しを行い、分別間違いを最小にし、排出ごみを少なくする取り組みを進めています。

見直し後第1回の不燃性粗大ごみを6月2日、可燃性粗大ごみ回収を30日に実施しました。

粗大ごみ回収勉強会 分別方法などを学ぶ

6月1日第1回を開催46名が参加



粗大ごみ回収前日の6月1日、地域センターで、ごみ分別に関する勉強



会を実施しました。勉強会には、1回目の回収に従事する住民など46名が参加しました。講師として市役所廃棄物対策課の渡辺・河本両氏に来ていただき、なぜ分別が必要か、分別の仕方等、参加者からの質問に答える場を含め1時間ほどの勉強会となりました。参加者には、受講終了証明書を発行しました。次回は、第2回実施の前の12月1日(日)午後1時から開催予定です。



持込まれた方は「ごみブックで確認した」勉強会を参照にした」等持込みにあたって、分別に取り組んだことを話していました。立会の東郷・戸坂地区の皆さんは、袋で一括持込まれたごみ袋を開き、持込

者と確認し、指定ゴミ以外は持帰りをお願いしました。住民の皆さんの意識が変わった、との声が聞かれました。

一般ごみで出せるものは一般ごみで埋め立てゴミとは区分して持込み

燃えないゴミで見受けられた事例①ガラス製品等埋め立てゴミ・電池等の有害ゴミは、指定日にゴミステーションに②小さく切ることで、一般ごみ回収日に出す③OA機器など指定サイズ内は、市役所の回収ボックスに入れる。

第1回可燃物の回は30日雨の中での実施となりましたが、本郷・上



「道の里親」清掃を実施 道の里親登録団体としての清掃作業を、理事役員18名で6月16日の午前中、県道の歩道に堆積した土砂の撤去と草取り作業を実施しました。作業は年3回行われ、次回は県道沿いの草刈りです。

R1年度きれいなまちづくりキャンペーン 小学生親子も参加し清掃作業を展開



中横野地区の皆さんに立会をお願いしました。指定外ゴミの持込み状況は、整理し、別途、報告します。

東広島市主催「平成31年度きれいなまちづくりキャンペーン」が6月9日(日)午前8時より開催されました。吉川地域では、吉川小学校に小学生・保護者・地域住民等約80名が集まりました。着手前の集いは、市の進行で村会長があいさつ。その後参加者が吉川地域に分散し、ポイ捨てゴミの回収を行いました。9時前には、各自が回収したごみを持ち帰り、分別集積しました。流れ解散となりました。



市民スポーツ大会に参加

6月2日、東広島運動公園陸上競技場で東広島市民スポーツ大会が開催され、吉川小学校5・6年生、保護者、育成会役員など20名余りが34チームの一員として参加しました。ストライクアウト、玉入れ、大玉転がし、みんなでジャンプに挑戦。成績は昨年に届かない30位でしたが、温かい声援を受けてゲームを楽しみました。次回は、9月22日(日)に球技の部が開催されます。引き続き地元からの参加応援をお願いします。

※燃えないゴミ回収に、小型のブラウン管TVが隠すように出されています。処理費用が発生します。心当りの方は自治協に連絡ください。

吉川まちづくり自治協議会…7月予定表

- 7/02: つながり交流会 (市)
 - 7/03: 敬老会説明会 (市)
 - 7/06: 豪雨災害犠牲者追悼式 (市)
 - 7/06: 夏まつり会議
 - 7/07: ポイ捨て空缶空瓶回収
 - 7/11: 第6回活性化PJT
 - 7/20: 夏まつり会議
 - 7/27: ひとむすびデイキャンプ
 - 7/28: 夏まつり会場設営
 - 7/29: 他市地区社協との意見交換会
- ※(市): 市主催行事

- ### 吉川げんき塾:7月スケジュール
- 毎週木曜日10時~11時30分
吉川地域センター
- 7/04: 体操と脳トレ
 - 7/11: 講演:いきいき百歳!の秘訣
 - 7/18: 体操と脳トレ
 - 7/25: 吉川盆踊り練習
- 介護予防・認知症予防に
取り組んでいます。
どなたでも、いつからでも参加できます。



ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください
<http://higashihiroshima.genki365.net/>